

平成30年度

静岡年末年始無災害運動

運動期間 / 平成30年12月1日～平成31年1月15日

安全は 急がず慌てず見落とさず 無事故で迎える年末年始

『平成30年度スローガン 港湾貨物運送事業労働災害防止協会東海総支部清水支部（田子の浦埠頭(株)）保田恵子 さん』

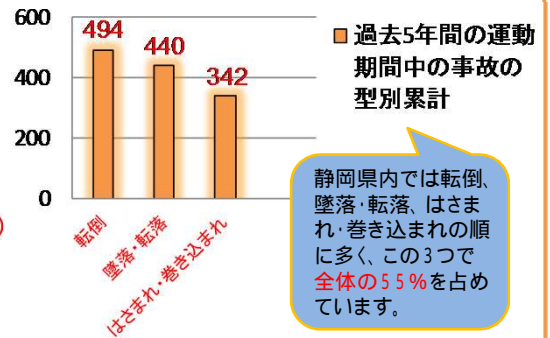
重点実施項目

転倒災害の防止 (STOP! 転倒災害プロジェクト)

墜落・転落災害の防止

特に大掃除の際の転落注意!! (はしご・脚立は正しい方法で使用する)

はさまれ・巻き込まれ災害の防止



共通対策

経営首脳、安全管理者、安全衛生推進者等の職場巡視の徹底!

4S活動(整理、整頓、清掃、清潔)の徹底!

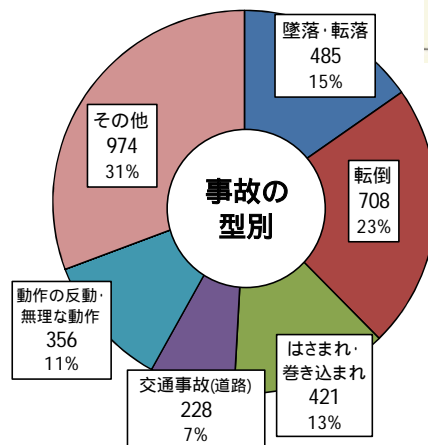
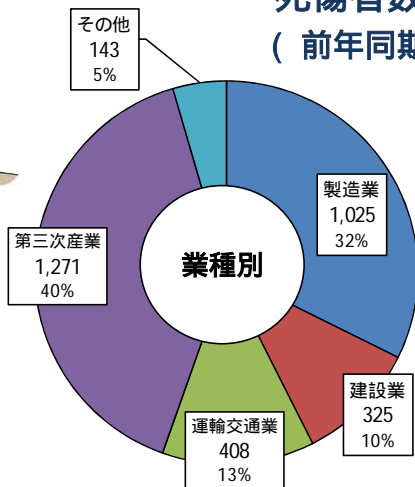
リスクアセスメント活動の導入・徹底!

交通労働災害防止の徹底!



平成30年1月～10月の状況

死傷者数 3172人
(前年同期 3024人)



< 主唱者 >

静岡労働局、労働基準監督署、(公社)静岡県労働基準協会連合会、県内各労働基準協会、建設業労働災害防止協会 静岡県支部、陸上貨物運送事業労働災害防止協会 静岡県支部、林業・木材製造業労働災害防止協会 静岡県支部、港湾貨物運送事業労働災害防止協会 東海総支部清水支部、(一社)日本ボイラ協会 静岡支部、(一社)日本クレーン協会 静岡支部、(公社)建設荷役車両安全技術協会 静岡県支部、(独)労働者健康安全機構 静岡産業保健総合支援センター、(一社)日本労働安全衛生コンサルタント会 静岡支部

労働災害の減少に向けた取組を行いましょよう。

転倒災害を防ぎましょよう！

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください

STOP! 転倒 検索

「STOP! 転倒災害プロジェクト」特設サイト

- 床の凹凸や段差などをなくし、床面の水、汚れ（油、粉など）は取り除きましょよう。
- 物の置き場所を定め、歩行場所には物を放置しないようにし、安全通路を確保ましょよう。
- 足元が見えない状態での作業や、ながら（携帯電話を使用しながらなど）歩行をしないようにましょよう。
- 作業に適応した、滑りにくく、安定した履物を着用ましょよう。
- 転倒危険場所には、注意喚起のステッカーなどを貼りましょよう。（見える化）



墜落・転落災害を防止ましょよう！

- 階段には、手すりや滑り止めを設け、はしご、踏み台、脚立は、正しい方法で使用ましょよう。
- 高所の床の端には、周囲に手すりや柵を設けましょよう。
- 高所での作業やトラック荷台上での荷役作業時には、保護帽（墜落時保護用（型式検定合格品））を着用し、あご紐も確実に締めましょよう。
- 高所での作業時には、保護帽とともに、安全帯を使用ましょよう。



はさまれ・巻き込まれ災害を防止ましょよう！

- 危険な部分には、安全ガード（覆い、蓋、囲いなど）、安全装置などを設けましょよう。
- 機械の清掃、異物を取り除く時、調整時などでは、必ず機械を停止させてから行いましょよう。
- 非定常時の作業などでは、機械の運転再開時の合図を定めて、合図してから稼働させましょよう。
- フォークリフトによる作業などでは、接触する危険のおそれがある場所への労働者の立入を禁止ましょよう。

共通対策

経営トップの参加の下に、職場の**安全パトロールを実施**する等、職場内における安全衛生活動の総点検を実施ましょよう。

安全衛生教育の徹底。（雇入れ時、作業方法の変更時等）

4S活動（整理、整頓、清掃、清潔）を推進ましょよう。

リスクアセスメントを実施し、リスクの低減を図りましょよう。

派遣元と派遣先は、派遣労働者の安全衛生が的確に確保されるように、連絡調整を行いましょよう。

高齢者の特性に配慮し、作業環境や作業方法などを見直ましょよう。

ヒヤリ・ハット報告活動、KY（危険予知）訓練、危険の「見える化」を行いましょよう。

「**交通労働災害防止のためのガイドライン**」に基づく安全対策を推進ましょよう。

腰痛予防対策（作業姿勢や作業内容の改善、腰痛予防体操の実施など）（「職場の腰痛予防対策指針」）を講じましょよう。

安全衛生管理体制（安全管理者、衛生管理者、産業医、安全衛生推進者、衛生推進者などの選任、安全委員会、衛生委員会の設置など）を確立ましょよう。